



出世払いローン・人づくりローン、融資決定！



審査結果

出世払いローン「支払い猶予型ローン」

- ・特定非営利活動法人サッポロソウル 150万円
プロジェクト型インターンシップ事業
- ・特定非営利活動法人BAKU 50万円
地域で暮らす重度身体障がい者の生活支援

人づくりローン「人材育成資金ローン」

- ・特定非営利活動法人ねおす 30万円
スタッフが大学院で公立公園管理について研究

北海道NPOバンクでは、新しくスタートする活動を応援する出世払いローン「支払い猶予型ローン」と、NPOのスタッフのスキルアップを応援する人づくりローン「人材育成資金ローン」の新しい2つのローンが誕生しました。2月28日の締め切りまでに、出世払いローン4件、人づくりローン1件の応募がありました。書類審査、公開プレゼンテーション審査がおこなわれ、融資先が決定しました。

「出世払いローン&人づくりローン、ただいま出来上がりました」

北海道NPOバンク理事 河西邦人（札幌学院大学商学部教授）

北海道NPOバンクは皆様のご支援とご支持により、延べ融資額も1億円を超え、社会的評価も得てきました。その次のステップを模索した時、融資返済の出世払いという画期的なアイデアが生まれ、それに触発されるかのようにNPOの人づくりのための融資のアイデアが出てきました。それらのアイデアに可能性を感じ、このたび「出世払いローン」と「人づくりローン」という新たな融資制度を創りあげました。これから羽ばたこうとするNPOとNPO人を支援したい、という北海道NPOバンクの理念が込められた、出来立てほやほやの融資です。この新しい融資制度を使って、市民社会へ羽ばたいてください。



荒井一洋さん(ねおす)のプレゼンテーション

「審査委員であることの喜びと難しさ...心地よく疲れました！」

北海道NPOバンク理事 樽見弘紀（北海学園大学法学部教授）

「人づくりローン」のプレゼンテーションは、自然と関わる団体（NPO法人ねおす）の地道な活動と、活動のなかから芽生えた問題意識を浮き彫りにする素晴らしいものでした。結果、審査委員会は満場一致で同団体へのローンの実行を決定しました。一方、「出世払いローン」（4件）の選考は議論百出、難航を極めました。事業の先駆性を重要視すべきかそれとも実現可能性か。きっと上手くやるだろう市民起業家に対しては支払いを猶予しなくたって明日からだって返済可能ではないか...等々。依然、走りながらより効果的な制度を模索している段階ですが、審査委員であることの醍醐味を満喫しつつ、責務を痛感した公開プレゼンでした。



北海道NPOバンク第18回一般融資が
3月に決定しました。今回融資をおこな
う10団体を紹介します。



オルタナティブスクール シ・ペッ

さまざまな理由で学校へ行くことができなくなっている、子どもと地域の子どもの居場所づくりを目的とし、子どもたちの心の安定を基本信条として、オルタナティブスクール(もう一つの学び舎)を設立。子育て支援育成や食育体験のワークショップなどを行い、子どもに寄り添って地域の人々と共に育てあえる、そんな社会を目指していきたいと考えています。

融資金額 30万円(つなぎ資金)

代表 岩淵渡

札幌市北区北八条西三丁目 札幌エルプラザビル二階

札幌市市民活動サポートセンター 事務ブース No.6

電話番号 011-676-5008

<http://www.fa-a.org>

NPO法人「民族歌舞団こぶし座」

伝統芸能の継承・創造・普及を行うことを通じ、地域文化の発展と向上をはかり、もって文化・芸術の振興に寄与することを目的としています。創立以来の42年間、広い北海道を舞台にして、生きる喜び・働く誇り・明日への夢、さまざまな人の想いをおりこんで、民俗芸能を通して語り合ってきました。これから人と人との心をつなぎ、生きてゆく力になれるような芸能を広げていきたいのです。

融資金額 200万円(運転資金)

理事長 横井正人

住所 函館市陣川町 122-175

電話番号 0138-54-2859

<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/kobusiza/>

NPO法人せせらぎ

南区及びその周辺に暮らしている高齢者に対して、自分らしく過ごしていただくための在宅支援を行っています。在宅ですごされている高齢者を対象に、おむつ交換、外出の際の付き添い、入浴介助等の身体介護と掃除、洗濯、調理等の生活援助を提供、また、介護保険では認められない、雪かきや草むしりなども行うことで、制度の隙間をうめ、安心して過ごせる在宅サービスを提供しています。

融資金額 200万円(運転資金)

理事長 小野寺説子

住所 札幌市南区南沢2条2丁目4番1号

電話番号 011-572-7810

共働事業所きばりや(旧小規模作業所おおぞら)

NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフを構成する事業所の一つです。きばりやは06年10月から札幌市の補助を受け障がい者共働事業所となり、障害のある人となない人が共に働く場として稼働。障害者従業員には最低賃金を保証し、自立生活支援を進めています。作業内容は、軽製本、ポスティング、荷造り発送、物品販売、この4月より札幌エルプラザ喫茶コーナーの運営、将来は飲食業や農業への進出も考えています。

融資金額 200万円(つなぎ資金)

代表 石澤利巳 所長 岡田悟

住所 札幌市西区西町北7丁目1-5 斉藤ビル1階

電話番号 011-669-3810

NPO法人地域障害活動 明生会

小規模作業所の運営を通じ、障害者の社会参加と自立支援を応援して、それにかかわるサービスを提供することを目的とし、「小規模作業所スマイル」「小規模作業所風の子さん太」「紫陽花共同作業所」の3つの小規模共同作業所を運営しています。

融資金額 200万円(つなぎ資金)

理事長 武知武美

住所 札幌市東区北38条東14丁目4-19

電話番号 011-743-0361

NPO法人夢家会

小規模作業所運営、共同生活支援(グループホーム)事業を通して、障害を持つ人の社会復帰訓練活動、自立生活支援を行うことにより、地域福祉の発展に寄与することを目的としています。小規模作業所では、オリジナル香袋、手作り絵本の製作、チラシ折や袋詰め作業などを行っています。

融資金額 80万円(つなぎ資金)

代表 忠村秋一

住所 札幌市西区琴似4条2丁目6-11 101

電話番号 011-621-8708

NPO法人ひまわり会小規模通所授産施設わーく・ひまわり

在宅の精神障害回復者に対して、社会適応能力の向上と円滑な社会復帰、社会参加の実現を目指すことを目的としています。社会自立の場として、経済的、環境に優しい、効果抜群の「EM ボカシ」を製造販売しています。生ゴミを家庭で簡単に処理できるだけでなく、手軽に有機肥料へと変えられるのがEMの特徴です。ほかにも、EMを利用した洗濯石鹸や洗剤などがあり、ライラックパセオ(JR 札幌駅北口西コンコース)、各種バザーなどで販売しています。

融資金額 200万円(つなぎ資金)

施設長 宮田英次

住所 札幌市豊平区美園6条8丁目1番18号

電話番号 011-813-5999

NPO法人ひまわり会 ユース・ひまわり

利用者の増加とニーズの多様化により「小規模通所授産施設わーく・ひまわり」に次ぐ2カ所目の作業所として開設したのが「ユース・ひまわり」です。「わーく・ひまわり」に比べると、ややのんびりした「憩いの場」となっています。革製品作りなどの作業やレクリエーションのなかでは、できる範囲で必要なことをそれぞれのペースに合わせて行うことに重点を置き、生活のリズムを整え、少しでも元気になるようにと、自立を目指して活動しています。

融資金額 150万円(つなぎ資金)

所長 鈴木きよ子

住所 札幌豊平区美園6条8丁目1-4 日興マンション101号

電話番号 011-820-6766

NPO法人ゆめ(旧社会参加共同作業所)

精神障がい者グループホーム「第一ドリーム」と、就労継続支援B型を運営し、紙箱や広告チラシの折り込みなどの下請け作業の他にアパート清掃、野菜販売等を行い、利用者に対し、適正な就労継続支援を提供することを目的としています。

融資金額 200万円(つなぎ資金)

理事長 熊谷豊次

住所 札幌北区北22条西3丁目2-27

電話番号 011-757-6133

NPO法人千種の里

利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、通常の事業所に雇用されることが困難な利用者に対して、交通アクセスの良い場所において就労の機会を提供すると共に、生産活動その他の活動の機会を通して知識及び能力の向上のために必要な訓練を行っています。

融資金額 200万円(運転資金)

理事 土屋いく子

住所 札幌市北区北8条西3丁目28

電話番号 011-242-3633

<http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/chikusanosato/>

NPOバンクサポーター募集中です

新たにサポーターになっていただける方、すでにサポーターで増資をしてくださる方、お待ちしております。

1 サポーターになるには

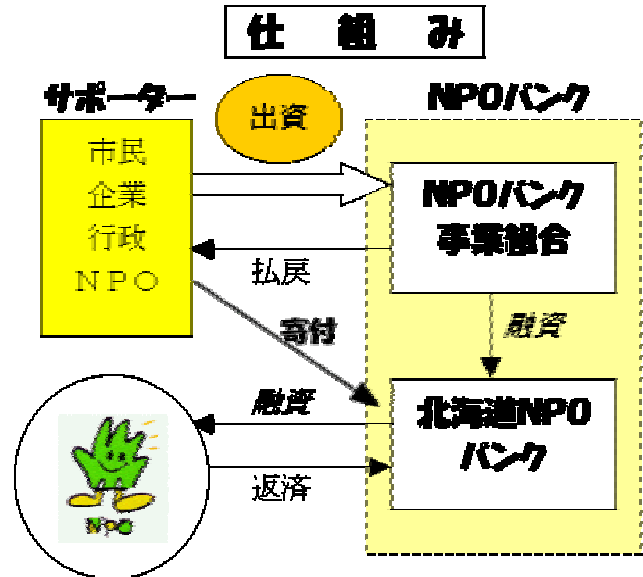
- ・20歳以上の個人又は企業や団体等であれば、申込書を提出し、理事会の承認を経て、出資金を指定の金融機関口座に振り込むだけで、誰でもサポーターになれます。
- ・1万円以上(1口1円、1万口以上1口単位)の出資が必要です。

2 出資金の特徴は

- ・出資金は年1回決算後の定められた期間にのみ払戻ができます。
- ・出資金は、元本が保証されていません。貸倒れにより、出資金に損失が生じることもありえますが、貸倒れが発生しないよう細心の注意を払います。
- ・出資金への配当は、当分の間支払うことを予定していません。

3 出資金の用途は

- ・出資金は全額、北海道NPOバンクに融資されます(融資形態等の詳細は、募集要項をご覧ください)
- ・北海道NPOバンクは、これを原資に、NPOやワーカーズ・コレクティブ(労働者生産協同組合)に融資します。



北海道NPOバンクへの出資・増資についての募集要項や申込書はホームページからダウンロードすることができます。

<http://npobank.dosanko.org/>

NPOバンク融資(一般)申込み受付のお知らせ

第19回融資 申込開始2007年4月17日～5月7日/融資実行6月中旬以降

第20回融資 申込開始2007年8月2日～8月17日/融資実行9月下旬以降

上記日程はあくまで予定ですので事務局までお問い合わせ下さい

サポーター便りに掲載を希望する手記・情報がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡願います。また、NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合はお手数ですが事務局まで御連絡ください。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F
北海道NPOサポートセンター内

TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org <http://npobank.dosanko.org/>